

令和6年度 学校評価結果（生徒アンケートより）

アンケートの結果から、以下の点が明らかとなりました。

①あてはまる・ややあてはまるの割合が85%以上の項目(11→12)

- 1 学校生活は楽しい
- 2 授業はよくわかる(学校の授業全体・学習内容)
- 3 先生の話をよく聞いている
- 4 学校行事や生徒会行事に進んで参加している
- 5 尾西第三中学校には良いところがある
- 7 総合的な学習に進んで取り組んだ
- 8 部活動に進んで取り組んだ
- 12 あいさつはしっかりできた
- 13 場に合った言葉遣いができた
- 14 友達や家族を大切にしている
- 15 学習以外でもルールやマナーを守って生活している
- 18 先生はあなたの良いところを認めてくれている

②あてはまる・ややあてはまるの割合が60%以下の項目(3→2)

- 11 家庭で読書をする習慣がある
- 16 地域の行事やボランティア活動に進んで参加している

①の内容について、85%以上の項目は19項目のうち12項目が該当し、7項目が90%以上となっています。そして今年度は、「4 学校行事や生徒会行事に進んで参加している」の1項目が増えました。縦割りの異学年交流を行い、生徒会やリーダー会が中心となって行事を運営したことで、参加する生徒たちも主体的に取り組むことができた結果だと考えています。また、③に該当する項目の数も昨年度よりも増え、自己肯定感や自他とともに尊重する気持ちが向上している様子が見えかけます。今後も教育活動全体を通して、さらによい循環を生むことができるようにしていきたいと思っております。

一方で、②の60%以下の項目は昨年度よりも1つ減ったものの、依然として「11 家庭で読書をする習慣がある」「16 地域の行事やボランティア活動に進んで参加している」の2つが該当する結果となりました。また、④については、「6 朝読書や図書館利用を通じて読書に親しんだ」「8 部活動に進んで取り組んだ」の項目で昨年度よりも割合が下がっています。限られた時間でも充実した活動となるよう、実施方法や内容を工夫し、自発的で心豊かな生徒を育成できるようにしていきたいと考えています。

アンケートの結果から、全体的に生徒たちは落ち着いた学校生活を送り、有意義な時間を過ごすことができていることがわかりました。今後も家庭や地域と連携し、より良い学校を築いていくことができるようにしていきたいと思っております。

③あてはまる・ややあてはまるの割合が昨年より向上した項目(1→4)

- 4 学校行事や生徒会行事に進んで参加している【+4.15p】
- 17 自分の意見を進んで書き表したり、発表したりした【+3.13p】
- 18 先生はあなたの良いところを認めてくれている【+3.02p】
- 19 自分には良いところがある【+5.11】

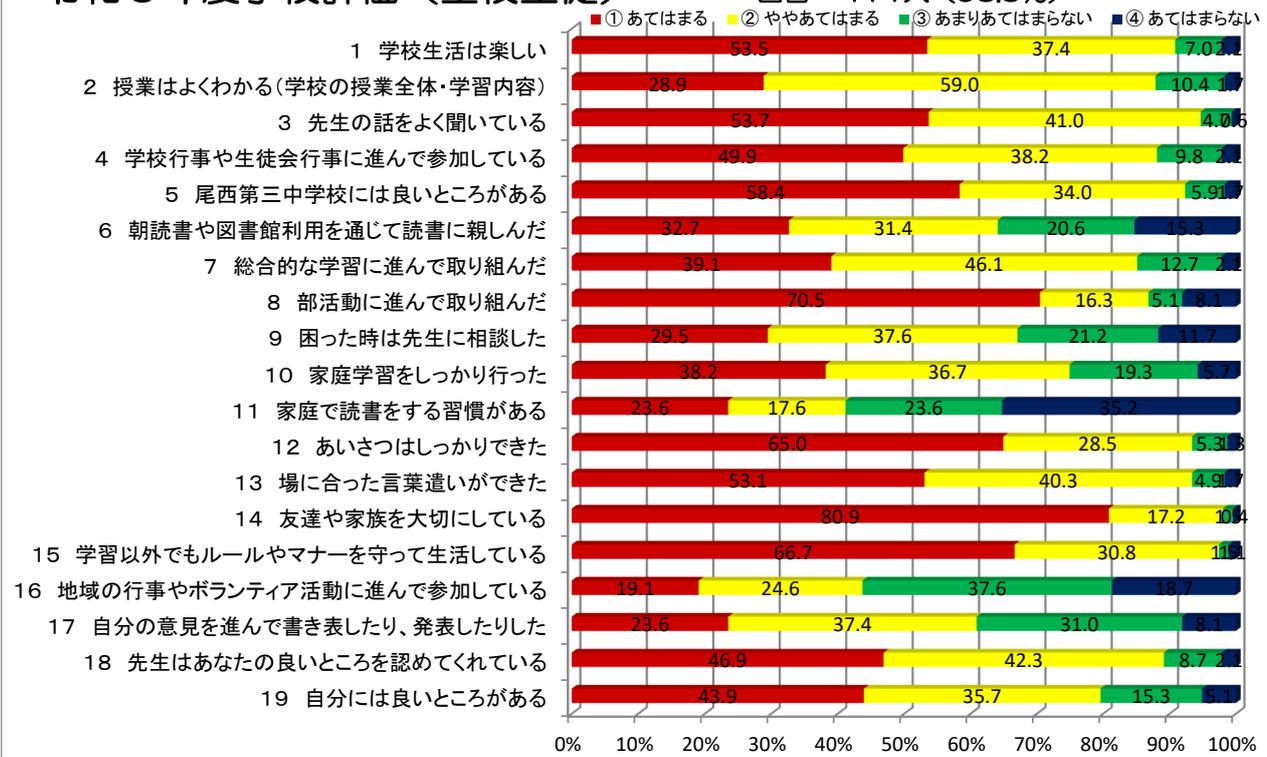
-3.0ポイント↓の項目

④あてはまる・ややあてはまるの割合が昨年より下がった項目(0→2)

- 6 朝読書や図書館利用を通じて読書に親しんだ【-8.85p】
- 8 部活動に進んで取り組んだ【-3.49p】

令和6年度学校評価（全校生徒）

回答：471人（93.5%）



学校運営協議会より

学校全体として落ち着いた着きがあり、生徒が行事に熱心に取り組んでいる様子が見えかける。また、あいさつ運動を継続して行う中で、地域の方とあいさつだけでなく会話を交わす生徒も確実に増えており、とても良いことだと感じている。今後も学校と家庭、地域が連携し、生徒の健やかな成長を促していきたい。

家庭学習については、生徒と保護者の評価にずれが見られる。生徒自身が課題の取り組み方を常に振り返り、力を伸ばす学習につなげられるようにしてほしい。また、読書に関しても、さらに充実したものになるよう、教科の授業や読み聞かせを活用しながら、本に親しむ機会を意図的に設けていく必要がある。